



巻頭言 こどもセンター あべ 阿部 よしふさ 祥英

平成31年4月1日から、こどもセンター長を拝命いたしました阿部祥英（あべよしふさ）です。温かく迎え入れていただき、深謝いたします。1999年（平成11年）に本学を卒業後、故飯倉洋治教授が率いる講座の門を叩き、小児科医の道を歩み始めました。先輩の先生方、家族のみならず、同期や後輩、コメディカル、患児やその家族を含め、あまたの方々のお世話になり、現在に至ります。



大学病院は多くのことを求められます。「臨床」、「教育」、「研究」の他、最近では「管理」も重要事項です。院内感染対策、医療安全、労務管理における質を持続的に高めなければなりません。費用対効果、効率の良さは、診療のみならず、教育や研究の分野においても求められます。小児医療が担うべき分野は幅広く、我々小児科医には、患児がどの臓器や器官に問題を抱えていても対応できる総合力が求められます。虐待を未然に防ぐため、こどもを取り巻く環境にも目を向ける必要があります。急性期病院の役割を停滞させないため、NICU出身の重症児を円滑に在宅療養へ移行する支援も強化しなくてはなりません。

“A chain is no stronger than its weakest link.” この文は Arthur Conan Doyle の作品中にあり、「鎖は最も弱いところで切れる」という意味です。「鎖の一環」を太く強固にすれば「一本の鎖」は切れにくくなります。個々の能力向上がチーム医療の強化につながることを連想させるため、我々にとっても教訓的です。私は診療科長として教育を担う立場でもあり、成長の最中にある若い先生方の能力を高め、良い医療チームを築けるように指導します。

「良い医療とは何か？」この問いの答えは、時代、施設、環境、立場などにより変化します。最先端の医療だけでなく、限られた人員と医療資源で最大限の力を発揮するのも良い医療です。診療マニュアルやガイドラインが数多く作成されており、それらの遵守も良い医療です。しかし、その遵守に固執するあまり、患児やその家族の求める医療からかけ離れてもいけません。「バランスの良さ」を失わずに「臨床」、「教育」、「研究」、「管理」に取り組みたいです。

今年度、こどもセンターの入院病床が増床されます。また、当院の近隣には、医師として駆け出しの私を指導して下さった先生方がいらっしゃいます。身が引き締まりますが、院内関係者含め、我々の不足は引き続きご叱責ください。必要な情報や成果を外部に発信するだけでなく、求められることに応じ、地域に育てられ、頼りにされる小児医療チームを目指したいと思います。



第61号のトピックス

- ・巻頭言
- ・新入職員紹介
- ・公開講座のご案内
- ・「ご意見・ご要望」についての回答
- ・編集後記

新入職員紹介

看護部 篠原 愛美

4月よりICUに配属になりました看護師の篠原と申します。2020年の東京五輪の開催を前に、これから益々発展が期待される昭和大学江東豊洲病院で勤務できることをとても嬉しく思います。念願であった医療の現場に立つこととなりましたが、まだまだ自らの力不足を実感する日々です。先輩方の御指導を頂きながら看護師として皆様のお力になれるよう努力して参ります。

御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



新入看護職員集合写真

臨床病理検査室 木下 美幸

4月から臨床病理検査室に配属されました臨床検査技師の木下美幸です。中学時代から医療に興味があり元々は看護師を目指していましたが、大学のオープンキャンパスに参加した事がきっかけで検査技師になることを決意しました。憧れの検査技師になった今、少し残念に思うことがあります。この職種は、まだ一般的に知られていない事が多く「臨床検査技師は暗い、どんな業務をしているかが分からない、話しかけにくい」という印象があるかもしれませんが、私はとても明るく人と関わることが好きです。検査技師の暗いイメージを覆すくらい皆様との関わりを大切に精一杯頑張る参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



臨床工学室 鈴木 雅展



昭和大学江東豊洲病院の臨床工学技士として4月に入職し、江東豊洲病院でお仕事をさせて頂けることを光栄に思っております。毎日が常に勉強と課題だらけで自分の知識不足と無力さを痛感しております。ですが、先輩方が分かりやすく指導して下さるのでとても勉強になっております。また知識を深めるため自学することで、成長する自分を少しずつ実感しております。臨床工学技士は医療機器を通して患者さんを診ることが何よりも大事だということを教えていただき、至誠一貫を胸に刻み日々精進してまいります。

新入職員紹介

放射線技術部 菅原 佳南



4月より、昭和大学江東豊洲病院に入職いたしました放射線技術部の菅原佳南と申します。昭和大学に入職するにあたり、たくさんの目標を持っています。中でも、皆様から信頼していただける診療放射線技師になることが大きな目標です。慣れない環境で不安もあり、緊張していますが、先輩方のサポートのおかげで学び多い充実した日々を送っています。早く一人前になれるよう、自信をもって医療を提供できるように日々努力してまいります。よろしくお願ひいたします。

リハビリテーション室 山寺 修平



本年度から当院でお世話になっております、新人理学療法士の山寺修平です。新しい環境で不安な気持ちもありますが、優しい先輩方に恵まれており、日々楽しく業務に励んでおります。今後の目標は、まず、早くリハビリテーション室内の業務を覚えること、その上で患者さんにより良い医療を提供できる理学療法士になることです。そのために、疑問に思ったことは積極的に質問して忘れないようにメモをとり、一つずつ吸収していきたいです。ご迷惑をおかけする場面が多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。

公開講座のご案内

第10回 昭和大学江東豊洲病院公開講座 『暮らしと健康』

日時 令和元年 開演 14:00~16:30
6月1日(土) 受付時間 13:45~

演題 おくすりについて

「病院薬剤師の今昔物語」

昭和大学江東豊洲病院 薬剤部長
田中 克巳



「もっと知ろう!“おくすり”のこと」

昭和大学江東豊洲病院 薬剤部係長
田中 章久



開催場所

東京都江東区豊洲 5-1-38
昭和大学江東豊洲病院 9階講堂

申込先 ☎03-6204-6000
お電話にて 昭和大学江東豊洲病院
申込ください 管理課

費用 無料

主催 昭和大学
後援 江東区



<アクセス>
昭和大学江東豊洲病院
東京都江東区豊洲5-1-38
東京メトロ有楽町線「豊洲駅」
ゆりかもめ線「豊洲駅」より徒歩6分

2019年6月1日(土) 14:00より、
第10回昭和大学江東豊洲病院公開講座を開催致します。

昭和大学江東豊洲病院では、住民の皆様にわかりやすく医療の知識を深めていただくために、公開講座を年2回開催しております。

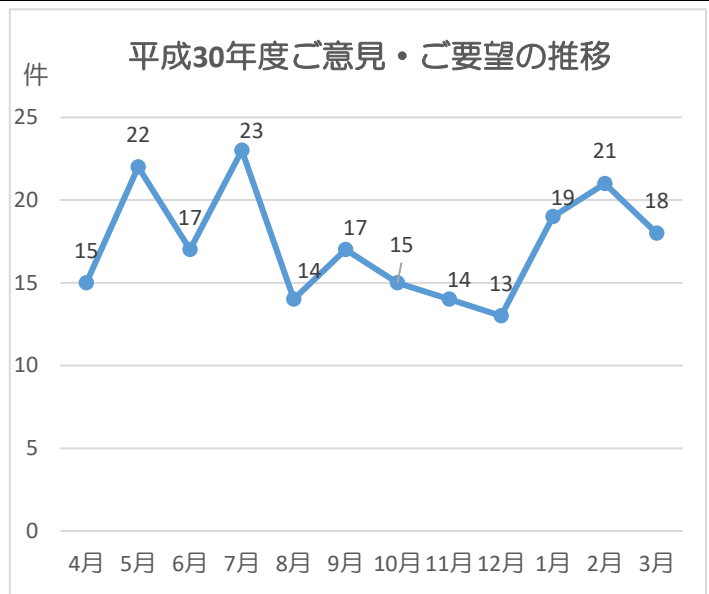
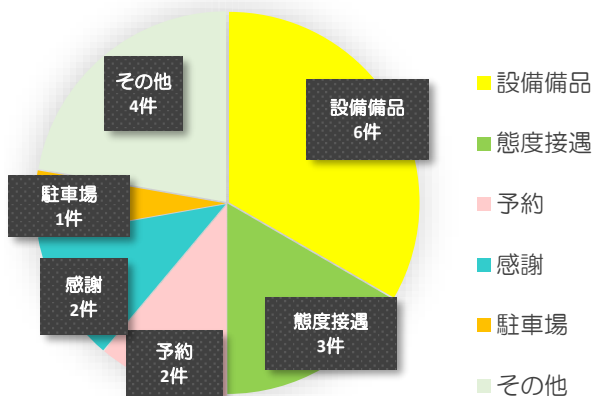
つきましては、2019年度第1回目の公開講座を開催いたしますので、受講を希望される方は電話にてお申込みください。

多数のご応募をお待ちしております。

◆「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>廊下側の窓ドアのクローザー先端部が頭や体にあたり、怪我をする危険性があるため、クッションカバーを付けるなどをしてほしい。</p>	<p>この度は貴重なご意見をありがとうございます。 廊下のドアクローザーを確認したところ、廊下側にアームの先端が向いており接触を起こしかねない形になっていたため、接触しないよう調整いたしました。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：管理課</p>
感謝	回答
<p>8B 病棟スタッフの皆様、約1週間お世話になりました。初めての入院でかなり不安でしたが、皆様の親切な対応のおかげですぐに不安はなくなりました。どんなに忙しい時でも優しい笑顔で話しかけてくださったのが印象的で、皆様の頑張っている姿が輝いて見えました。本当にありがとうございました</p>	<p>感謝のお言葉をありがとうございました。患者さんからの感謝のお言葉は私たち看護師の励みになります。今後も、患者さんに安心して入院生活を送れる看護を提供できるよう引き続き努力してまいります。この度はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：看護部</p>

平成31年3月分
ご意見・要望の内訳
昭和大学江東豊洲病院総件数18件



編集後記 産科 大槻 克文

平成最後の4月に広報委員会委員長を拝命いたしました大槻と申します。この編集後記が皆様のお手元に届く頃、平成という年号は既に過去のものとなり『令和』という新しい時代を迎えていることと思います。皆様はどの様な感慨でいらっしゃいますでしょうか。昭和から平成への変更は正月明けの頃でした。今回は史上最長のゴールデンウィークのさなかでの想定された変更ですので、前回とは異なり、かつ新年を迎えるのとも異なります。そのとらえ方も様々であるかと思えます。さて、昨今の情報伝達方法はすさまじい勢いで多様化しています。当院からの情報を皆様へお伝えする手段も多様な方法でお伝えすべく、新しい時代の中で模索して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ

